

# セルフ梱包輸出密閉ユニット 作業手順書

ハリマ梱包株式会社

この度は、当製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。下記内容をご確認頂き、組み立てをお願いいたします。

## 【組立上のご注意】

- ※ 梱包作業については安全面に十分に注意し作業を行ってください。作業中のけが等については弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- ※ 組立ては床に養生シート等を敷き、商品や床、既存の家具等に傷をつけないようご注意ください。

## 【組立時に用意するもの】

- ※ 軍手
- ※ ドライバー

## 【使用上のご注意】

- ※ 必ず水平な床に置いてください。
- ※ 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は保障しかねます。
- ※ 製品を通常の使用方法以外で使用又は改造した場合の、故障や損害については責任を負いかねます。
- ※ **製品梱包中、運搬途中の事故、製品破損等については弊社では責任を負いかねますので、貴社の責任において梱包を行ってください。**

## 【部品明細】

下記部品が揃っているかどうか、組立て前にご確認ください。

- ・ 密閉箱用 側面 4 枚
- ・ 底板
- ・ 蓋
- ・ 木ねじ 55mm・・・70 本（製品サイズによって本数が変わります）
- ・ 木ねじ 38mm・・・38 本（製品サイズによって本数が変わります）
- ・ 固定ベルト・・・3 本（製品のサイズによって本数が変わります）

### 注意

フォーク差込口側の板の木ねじを打つ場所は、黒点「・」で示してあります。  
蓋板にも木ねじを打つ場所は黒点「・」になってます。  
それ以外の側面の板の木ねじを打つ場所は赤点「・」になってます。



(1) まず、届いたユニット箱の pp バンド  
を取り外し、部品の確認をしてください。



(2) 底板の部分が左記のようになっております。両端の下  
側の溝が固定用ラッシングベルトの通し穴となります



(2) 左記のようにベルトを通して使いま  
すので、ベルトの向きをよく確認してくだ  
さい。



(3) 左記のように製品を 2 重に締められる  
ような状態になるようにベルト用下穴に固定  
用ベルトを通して下さい。



(5) 緩衝材を敷きましたら製品を載せ、ベルトをかけ、固定してください。両側ともこの作業を行ってください。

また、固定用ベルトは下記の方にベルトを引っ張ってください。



(3) フォークの差込口がある方から組み立ててください。フォークの差込口の方の板には黒丸の点がついています。そこに木ねじを打ってください。



(4) 既に組み立ててある側面の板に合わせて、赤い点のついた板をぴったりあてて、赤点のところに木ねじを打ってください。



(5) 側面を全てしっかりと木ねじを打ったら、蓋をしっかり押さえながら黒点に木ねじを打ってください。



(6) 全ての木ねじをもう一度しっかりしめれば完成です。